

「舶用マイスター」認定申請書サンプル

令和〇年 〇〇月 〇〇日

一般社団法人 日本舶用工業会
会 長 木下 和彦 殿

会 社 名：〇〇〇〇株式会社

役 職 名：代表取締役社長

推薦者氏名：〇〇 〇〇

* 推薦者氏名欄には、「企業の代表者」あるいは「その代理を指示された方」を記入して下さい。

候補者写真
貼付欄
(40×30)

「舶用マイスター」として下記の者を推薦します。

1 認定候補者 * 氏名は楷書でご記入下さい。* 現所属部署は事業所・工場名もご記入下さい。

フリガナ 〇〇〇〇 〇〇〇〇	性 別	男	女	満年齢	〇〇歳
氏 名 〇〇〇〇 〇〇〇〇	生年月日	西暦〇〇〇〇年		〇〇月	〇〇日
現所属部署・役職	〇〇部 〇〇課 〇〇〇〇				
業務の種類(選択)	1) 生産設計 2) 製造 3) 製造に係る品質管理・保守 4) その他製造に係る技術系業務				
現職の業務内容	〇〇〇〇の製造、〇〇〇〇の加工業務				
職 歴 <small>技能に係るものを記述 (転職し、前職業務が該当 する場合はそれも含み簡 潔にお書き下さい。)</small>	所属部署・役職 等	在籍期間 (年～年)		従事していた主な業務内容	
	〇〇部 入社	〇〇年		〇〇業務	
	〇〇部 係長	〇〇年～〇〇年		〇〇業務	
	〇〇部 課長	〇〇年～〇〇年		〇〇業務	
〇〇部 部長	〇〇年～〇〇年		〇〇業務		
経験年数 <small>(上記技能職歴の合計 年数)</small>	〇〇年 〇ヶ月 (令和8年3月末日時点)				

2 認定候補者の技能に関する取得資格、受賞実績

* 国/地方自治体/公共機関等に係る事項及び企業内での主要な資格・表彰等を記述。

* 資格名称欄には、一般的な資格ではなく、業務に係る専門的な資格のみを記載して下さい。

資格名称	取得年	表彰名称	取得年
〇〇〇〇 第4類	〇〇〇〇年	〇〇〇〇会 〇〇会長表彰	〇〇〇〇年
〇〇〇〇 2級	〇〇〇〇年	〇〇〇〇会 〇〇賞	〇〇〇〇年
〇〇〇〇 三種	〇〇〇〇年		
〇〇〇〇 二種	〇〇〇〇年		

3 実用新案等の取得 *社業で認定候補者が関与している実用新案等がありましたらご記入下さい。

実用新案等の名称	取得年	実用新案等の名称	取得年
〇〇〇〇	〇〇〇〇年		

4 推薦理由

- *下記の認定基準項目に沿って、できる限り具体的に推薦理由をお書き下さい。経験年数が10年未満の候補者の場合は、若年であっても認定に値する状況を明確に説明して下さい。
- *審査委員が記述内容を十分理解できるように、適宜、写真や図表等を添付して下さい。
- *記述欄は、記述の分量に応じ、適宜拡大して使用して下さい。

①高度な技能を有すること。：(上記2.の取得資格や受賞実績の引用、技能レベルや工程改善の状況を示す定量的データや同種の業務に携わる他職員との比較等を用いて、技能等の優秀さが具体的に分かるようご記入下さい。理解を助ける写真や図表を適宜添付願います。)

【記入例】氏は〇〇年の長きにわたり当社の〇〇業務に従事し、製品の品質向上に尽力してきた。〇〇に関する業務では〇〇と〇〇の免許を取得し、〇〇に関する業務においても〇〇の免許を取得し、会社全体の技能レベルアップに貢献してきた。特に、〇〇の工程においては、氏は目視で〇〇の度合いが判断できるなど、社内トップレベルの技能を有している。加えて、それまで人の手で処理してきた〇〇の工程を自動化したことにより、作業者の負担を軽減すると同時に、作業時間を50分短縮し、生産効率を50%向上させた。複雑な加工を要する〇〇の工程においては、加工方法の改善を行い、〇〇mm単位の高精度な加工を実現した。

②後継者の育成と技能の伝承を行っていること。：(後進の指導・育成の取り組みについて、どのような技能をどのように伝えているか、社内の研修・勉強会等への貢献を含め具体的にご記入下さい。)

【記入例】職場の新入社員を対象に行っている1ヶ月の研修においては、氏は指導長としてマンツーマンで細やかな指導を行い、後継者育成に尽力している。また毎月のミーティングにおいても、過去の不具合事例等を共有し、若手のみならず職場全体の技能向上に貢献している。最近では加工手順や段取りをビデオで録画し、教育用資料として活用するなど、機械加工に必要なノウハウ伝承の効率化に向けて常に試行錯誤を続けている。

③他の社員の模範となっていること。：(①や②以外の観点を含め、候補者の勤務成績、社内での模範となる活動や姿勢等を具体的にご記入下さい。)

【記入例】氏の仕事に対する責任感は一層強く、与えられた仕事に関しては、作業内容、納期等を考慮しながら、優先順位をつけることが出来、また自ら粘り強く最後までやり遂げることで、職場メンバーのみならず、部門全体に模範を示している。また、真面目で温厚な人柄により、社内のみならず顧客からの信頼も厚く、客先対応時にも高い社交性を発揮するなど、他の社員の模範となっている。安全に関する業務でも、リーダーとしてメンバーに現場での安全に対する意識付けを常に行っており、無事故の達成に貢献している。

④社業に顕著な貢献をしていること。：(候補者が携わった主要なプロジェクトや製品、生産性や安全性の向上等を含め、これまでの業務内容が社業へどのように貢献しているか等について具体的にご記入下さい。)

【記入例】〇〇〇〇年に実用化した〇〇においては、プロジェクトの一員として過去最大となる出力を実現する加工に大きく貢献した。その際に確立した手順及び方法の功績は大きく、その後も多くの製品加工に活用・応用されている。この功績により、〇〇年には「〇〇〇〇会 〇〇賞」を受賞した。その他、以下の製品の實用化の際にも、その加工技術・知識を持って貢献してきた。

- 1) 〇〇〇〇の〇〇〇〇化
- 2) 〇〇〇〇の〇〇〇〇化

⑤総合的な推薦理由：(上記①～④の記述内容を含め、候補者の推薦理由を総合的にご記入下さい。審査過程において、船用マイスターとしての適格性を示す要約的な記述としてこの記述を使用します。)

【記入例】氏は入社以来、〇〇業務に従事し、社内トップレベルの技能を有している。〇〇の實用化に際しては、その高い技術力をもって大きく貢献し、「〇〇〇〇会 〇〇賞」の受賞に至った。また、作業時間の短縮、作業内容の効率化に向けて常に改善を怠らず、実際に生産効率の向上を実現した。真面目で温厚な人柄により、社内外問わず厚い信頼を得ており、新入社員に対する研修では指導長として後継者育成に尽力している。以上により、氏の船用マイスターとしての適正は申し分ないと思われる。

(連絡窓口)

担当者氏名：〇〇 〇〇 所属・役職：〇〇部 〇〇課
住 所：〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇〇
電 話：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 Eメール：〇〇〇@〇〇〇